

昔々、動物たちが旅に出ようとしたが、太陽が起きたがらなかった。
彼らは太陽が起きるのを長い間待っていたが無駄だった。

牝牛が言った。

「ブアー」。

でも太陽は起きない。

犬が同じように鳴いた。

「ブアー」。

でも太陽は起きない。

今度は雄鶏が「ココリコ」を三度鳴いてから歌った。

「きみたち、起きなきゃだめだ。起きて起きて。」

「昼」と「幸運」と「夜」たち、起きなきゃだめだよ。
お約束の時間だよ」。